



世界に希望を生み出そう
2023-24 RIテーマ

The Rotary Club of Koshigaya

国際ロータリー 第2770地区 第8グループ



越谷ロータリークラブ

事務局：越谷市越ヶ谷本町 8-7 TEL.048-965-0550 FAX.048-965-6000 Email. koshirc@crocus.ocn.ne.jp

◆会長／若海 宗承 ◆副会長／豊田 高行 ◆幹事／中村 聡久 ◆クラブ会報委員長／澤幡 智史

出席報告	会員数	出席者数	出席率	免除者数	メイクアップ	出席修正率
	91名	54名	65.06%	15名		

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

- 1) 真実かどうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるかどうか

今月の例会予定

- 5/7 誕生・結婚祝、会員卓話・鈴木義隆会員・吉村尚希会員「イニシエーションスピーチ」
- 5/14 ゲスト卓話・獨協医科大学脳神経外科教授 鈴木謙介様「長寿社会に向けて」
- 5/21 ゲスト卓話つむぎこどもクリニック 理事長 吉岡淑隆様「病児保育について」
- 5/28 定款第7条第1節(d)による休会

◆ 会長挨拶

皆様こんにちは。本日は会場変更にも関わらず多くの会員の皆様にご参加を頂きありがとうございます。いつもの事ながら会場運営委員会の皆様には早い時間からのご準備、例会後の片付けに感謝申し上げます。また小林威朗さんにおかれては会場をお貸し頂き誠にありがとうございます。先週18日に千葉CC梅郷コースで開催をされました第2回親睦ゴルフコンペに30名を超える会員の皆様にご参加を賜り誠にありがとうございました。親睦委員会の皆様におかれましては準備等大変ありがとうございました。優勝者は42・43でまわりました近藤君でした。改めておめでとうございます。近藤君にとってはホームコースであります。85位でまわるのは当然だと言っておりました。親睦ゴルフコンペの優勝が4回目だそうですので森田年度の親睦ゴルフコンペでは近藤君だけ特別ハンディを付けてあげてください。

若海宗承会長



さて、一昨日の日曜日に家族で夕食をしている際に中島先輩からLINEが入りました。何故かキャンベルタウンにいるではありませんか。そしてキャンベルタウンRCの会長から私宛のメッセージが中島さんのライン経由で送られてきて英語で返信して下さいと。やっぱり日曜日のLINEとか『ちゃん付け』の電話には良い事はありません。ちなみに『ちゃん付け』の電話とは普段は若海と呼んで頂いているのに、若ちゃんなんて呼ばれる事があります。これは最も警戒をしなければならぬ最上位クラスです。ほとんどの場合がお願い事であります。皆様も諸先輩からのお電話で『ちゃん付け』の場合はお気を付け下さい。で、メッセージの返信ですが今はスマホの機能が素晴らしいんです。日本語で打つと勝手に英語に変換をしてくれるんです。息子に教わりながら中島さんのLINEへ返信をした所、しっかり

と伝わった様であります。5月末から6月上旬にかけて越谷市との姉妹提携40周年の関係で来日をされるとの事ですので盛大に歓迎を致しますと返信をしました。歓迎会開催の際は皆様宜しくお願い致します。

本日はここ久伊豆神社様をお借りしての例会となり、小林威朗会員による『越ヶ谷秋まつり』と題して卓話を頂きます。この後、外に出て神社境内についてもご案内を頂けるとの事ですので大変楽しみにしております。

私事ではありますが週末にランニングをしているのですが、せんげん台の自宅から久伊豆神社さんまで走りお参りをしております。早朝に久伊豆神社さんへ到着しますが、早い時間でもお参りをしている方が多数おり、神職の方々が境内のお掃除をされております。しかしながら社長出勤の威朗さんを見かけたことはございません。威朗さんがいないことを確認した後、タクシーで帰るのですがこれまた一苦勞なんです。この時期になると汗だくになってしまうので、乗車拒否される事が多々あるんですが、めげずに今週末も久伊豆神社まで走ってきます。それでは本日の例会を入れて残り8回となり、いよいよカウントダウンが始まりましたが、今日も楽しく例会を皆で過ごしてまいりましょう。

◆ 幹事報告

中村聡久幹事

1、本日、第49回越谷市民まつり全体会議が中央市民会館にて午後6時30分より開催されます。次年度の森田会長と大塚社会奉仕委員長が出席します。



2、26日(金)に会長・幹事会が若松にて午後6時より開催されます。

3、来週30日は定款第7条第1節による休会で事務局も1日(水)との振替休業となりますのでお間違えのないようお願いします。また5月7日の例会終了後に定例理事会を行います。理事・役員の皆様ご出席宜しく申し上げます。

◆ 委員会報告等

鑑賞同好会

中島雅樹会員

越谷アルファーズがB1昇格をかけたプレーオフの試合に入ります。この初日が5月3日で、越谷ロータリークラブのために20席の特別席を用意していただいておりますが、申込者が16名となっております。あと数席、席がございますので、ここは20名、しっかりと皆さんで応援したいと思っております。

◆ 社会奉仕委員会

中川訓委員長

地区の方からクラブへ連絡がありまして婚活バス旅行、恋のぼりツアーです。5月11日、竜神大吊橋か

らスタートで開催されます。よろしく申し上げます

◆ 「越ヶ谷秋まつりについて」

小林威朗会員

皆様、こんにちは。本日は例会に際しまして、当神社の参集殿にお越しくださいませ、誠にありがとうございます。



今回は、境内散策をしながら神社と越ヶ谷秋まつりの説明をさせていただきたいと思っております。

それでは、まずは神社の裏手へご移動いただき、早速説明に入りたいと思っております。

建物の裏手に参りました。正面から見ると朱色の神社ですが、裏手には木造の建物がございます。こちらが久伊豆神社本殿です。寛政元年(1789)に建造された建物で、後ろの屋根より前の屋根が長い流造という構造です。そして神様の場所が三間ありますので「三間社流造」と呼んでおります。随所に精巧な彫刻が施された荘厳な佇まいが特徴です。是非、柱の上部に注目してください。少し距離があるので、よく目を凝らしてみますと、そこにも彫刻があるのが分かります。柱の上部には、龍、獅子、猿の三種類の彫刻があり、さらにはそれぞれ「阿」、「吽」の口をかたどっています。



この場所から、神社の森をご覧ください。久伊豆神社の境内周辺が環境保全区域に指定されていることは、以前にもお話しました。越谷市には宮内庁所管の「鴨場」とここにしか、まとまった森はないとされています。ですので、この森を守るのも久伊豆神社の大切な役目です。境内にある樹木の大きなもの、特に胸高で幹周が30cm以上のものには、QRコードが付けられています。このコードには、樹木医が診断した際のカルテが入っていきまして、それを見て植木屋が手入れをし、その情報をアップデートして、また、樹木医が診断することで、健全な森を維持しようという新しい試みです。

次にご覧いただくのは、越谷RCともご縁のある「三宮卯之助の力石」です。こちらは越谷市指定文化財であり、上部には天保二年四月吉日の年記があり「奉納 五十貫目 三ノ宮卯之助持之」と記されています。古い絵図には三宮卯之助のことが描かれており、そこには地面に背中を付け、足を垂直に上げ、そこに舟が乗り、さらに馬が乗り、その上に人が乗っているというものがあります。すごいですよね、



どれくらいの重さか想像つきませんが、ちなみにこの力石自体は、およそ200キロと言われております。

さて、こちらにございます狛犬ですが、足に麻紐が結ばれている変わったもので「足止めの狛犬」と呼ばれています。台座には享保七（一七二二）年に奉納されたことが記されていて、いつのころからか家出人の帰宅や、悪所通いをやめるように願掛けをして麻紐狛犬の足をくくるという風習が残されています。



ようやく正面に戻ってまいりました。久伊豆神社といえば、この朱色の建物を思い浮かべていただく方が多くいらっしゃるかと存じます。この建物は、外で拝む場所ということで「外拝殿」と呼んでいます。昭和50年代に完成したもので、屋根が大きいことが特徴です。実はこの形には理由があります。越ヶ谷秋まつりには雨がつきもので、「出発・到着のおまつりだけでも屋根の下で」との願いが形になったものがあります。古くから越ヶ谷に住む人は、「サイジンサマは雨が好きだから」とか「神様のお使いは龍だから」などと言っていて、昔からのことだと考えられます。ちなみに、前回の令和元年の際は台風が直撃しました。

ちなみに、外拝殿の正面にかかっている太い注連縄がありますが、これは100%越ヶ谷産のイナワラでできた注連縄です。さらに言うと越ヶ谷の中の宮本町の一角に、田んぼが一反だけ残っていて全てそこでまかなわれています。向かって右側が太く龍の頭、左が細く龍のしっぽを表しています。



藤棚のところまで来ました。最後にこちらで2か所ご紹介させていただきたいと思えます。一つはこの藤棚です。昭和15年に県指定天然記念物となっていますが、もともとは約250年前に流山から移植された藤だと言われています。株周りが7mあり、その古く太い幹は生命力を感じさせます。長く生きた樹木は、人間のように感情を持っているのではないかと思うときがあります。というのも、この藤は先代の植木職人だった池田さんが亡くなった年には、花を咲かせませんでした。



そして、もう一つがこちらの第三鳥居です。みなさん、伊勢神宮には行かれたことがありますでしょうか？何年か前の親睦旅行でも、伊勢神宮へ参拝され

てましたね。神宮には、内宮外宮とありますが、その内宮にお参りする時の最後、石の階段を登ったところにあるのが板垣南御門で、今から約30年前にその内宮の板垣南御門をいただいて再建したのが、この第三鳥居です。



最後に、今年の秋に行われます久伊豆神社例大祭越ヶ谷秋まつりの告知をさせていただきます。元禄時代より始まったとされる秋まつりは、越ヶ谷の発展と五穀豊穰を祈るおまつりです。神輿や山車をはじめとした古いモノと、仕来りに守られてきた伝統（ココロ）が随所に残る、歴史的、文化的にも非常に貴重なおまつりであります。コロナ禍を経て、5年ぶりに10月12日13日の二日間で行われますので、みなさま奮ってお出かけください。



◆ スマイル報告（敬称略）

- * ①小林威朗さん本日は卓話ありがとうございます。朝の清掃はまたにしましょう。②親睦ゴルフ近藤君優勝おめでとうございます。次回は優勝者として何か賞品をお願いしますね。③親睦ゴルフでは松田先生・森久保さん・吉村尚希さんと楽しく周らせて頂きありがとうございます。喋りすぎて顎が痛くなりました。/若海宗承会長
- * 小林威朗会員本日は例会会場のご提供と卓話ありがとうございます。/中村聡久幹事
- * 今日久伊豆神社にてお世話になります。/井橋吉一
- * 久伊豆神社での例会は久しぶり。新緑の中楽しんで頂きました。/新井 進
- * 若海会長先日の親睦ゴルフで会長賞を頂きありがとうございます。食べきれない煎餅を毎日頂いています。/石河秀夫
- * 小林威朗様本日の卓話を興味深く聞かせて頂きました。/須賀定吉

越谷ロータリークラブ週報 VOL1781

* 小林威朗会員越ヶ谷秋まつりの卓話ありがとうございました。久しぶりの秋まつりが楽しみです。/ 江原武男

* 久伊豆神社の事がより理解できました。小林君ありがとうございました。/坂巻邦夫

* 禰宜さんありがとうございます。神社の総代になって20年過ぎましたが知らない事がありました。禰宜さんの努力のお陰で町内もやる気になっています。/吉野寛治

* 小林威朗会員本日は貴重な卓話ありがとうございました。勉強になりました。/浅見富司雄

* 小林威朗会員本日は散策卓話並びに例会場の使用ありがとうございました。/豊田高行

* 小林威朗会員移動しながらの卓話ありがとうございました。/森田 隆

* 小林威朗会員卓話ありがとうございました。越ヶ谷秋まつりの成功をお祈り申し上げます/平田徳久

* 小林威朗さん本日は久伊豆神社の貴重なお話ありがとうございました。今日のスマイルはお賽銭で！/増元 晃

* 小林威朗さん本当に楽しくためになる話ありがとうございました。/木村淳一

* 小林威朗禰宜今日はお世話になりありがとうございました。/中島雅樹

* 小林威朗さん卓話ありがとうございました。/中村 守

* 本日は久伊豆神社へようこそお越し下さいました。越ヶ谷秋まつりを宜しく願います。/小林威朗

* 近くて助かります。/大沢日出夫

* 小林威朗さん本日はありがとうございました。/瀧田貴夫

* ①小林威朗会員卓話ありがとうございました。楽しかったです。②親睦ゴルフに参加された皆様お疲れ様でした。優勝できて凄く嬉しいです。ちょろいな！/近藤正成

* 小林威朗さん越ヶ谷秋まつり宜しく願い致します。/大澤弘一

* 小林威朗会員貴重な経験をありがとうございました。/大塚洋幸

* ご利益がありますように！/石垣李枝子

* 小林威朗さん卓話ありがとうございました。とても楽しく聞かせて頂きました。越ヶ谷秋まつりまで宜しく願い致します。/濱野世嗣

* 小林威朗会員卓話ありがとうございました。/鈴木隆広

* ①ソングリーダーありがとうございました。②親睦ゴルフありがとうございました。木に助けられた

一日でした。/森久保晶彦

* 小林威朗様卓話ありがとうございました。越ヶ谷秋まつりを楽しみにしています。/長澤告幸

本日 32件 34,000円 累計 2,231,000円

第2回 親睦ゴルフ

4/18 千葉CC梅郷コース



文教大学 RAC

社会福祉協議会より
感謝状をいただきました。

